

取扱説明書

audio-technica

ご購入ありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。また、保証書と一緒にいつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

安全上の注意

本製品は安全性には十分な配慮を設計しておりますが、使い方を誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

△ 警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
△ 注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うまたは物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

本体について

△ 警告	△ 注意
<ul style="list-style-type: none"> ●付属のACアダプター以外使用しない 故障、不具合の原因になります。 ●異常に気付いたら使用しない 異常な音、煙、臭いや発熱、損傷があったら、すぐにコンセントから抜き、お買い上げの販売店が当社のサービスセンターに修理を依頼してください。 ●分解や改造はしない 感電、故障や火災の原因になります。 ●強い衝撃を与えない 感電、故障や火災の原因になります。 ●濡れた手で触れない 感電やけがの原因になります。 ●水をかけない 感電、故障や火災の原因になります。 ●本製品に異物(燃えやすい物、金属、液体など)を入れない 感電、故障や火災の原因になります。 ●布などでおおわない 加熱による火災やけがの原因になります。 ●同梱のポリ袋は幼児の手の届く所や火のそばに置かない 事故や火災の原因になります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●不安定な場所に設置しない 転倒などによりけがや故障の原因になります。 ●直射日光のあたる場所、選房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かない 故障、不具合の原因になります。 ●火気に近づけない 変形、故障の原因になります。 ●ベンジン、シンナー、接点復活保護液などは使用しない 変形、故障の原因になります。

1

各部の名称と機能

正面

①電源スイッチ／ボリューム

電源のON/OFFスイッチと、音量を調整する回転式ボリュームです。



OFF MAX
OFFの状態でノブを右に回すとONになります。
ノブの周囲が青色に点灯します。



OFF MAX
ノブを右に回すと音量が大きくなり、左に回すと小さくなります。

②パワーインジケータ

電源が入ると電源スイッチ／ボリュームの周囲が青色に点灯します。

③ヘッドホン端子

φ3.5mmステレオミニジャックを装備しています。
ヘッドホンを接続するとスピーカーから音はでません。

背面

④入力コード(長さ0.8m)

プレーヤーとスピーカーを接続します。

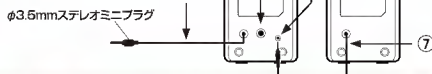
⑤DC 入力端子(DC 12V IN)

付属のACアダプターを接続します。

⑥SP OUT端子

左右接続コードを接続します。

⑦左右接続コード(長さ1.0m)



φ3.5mmステレオミニプラグ

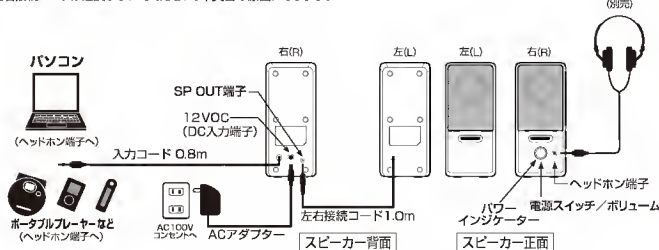
接続のしかた

●接続の前に、本製品の電源／ボリュームスイッチをカチッと音がするOFFの位置まで回し、電源を切ってください。また、接続する機器の音量を最小にしてください。

1. 左右接続コードを右スピーカーのSP OUT端子に接続する。
2. 入力コードを下図のようにパソコンやポータブルプレーヤーなどのヘッドホン端子に接続する。
3. 付属のACアダプターのOC出力プラグを、スピーカー本体のOC入力端子に差し込む。
4. 付属のACアダプターをACコンセントに接続する。
5. 電源スイッチ／ボリュームを右に回し、電源を入れる。
電源が入るとパワーインジケータが点灯します。
6. 接続機器を再生する。
接続した機器を再生し、接続した機器の音量と、本体の電源スイッチ／ボリュームで音量を調整します。

*左右接続コードは延長しないでください。不具合の原因になります。

ヘッドホン(別売)



3

ACアダプターについて

△ 警告

- AC100V以外の電源には使用しない(日本国内専用)
過熱による火災やけがの原因になります。
- 本製品以外には使用しない
過熱による火災やけがの原因になります。
- 異常に気付いたら使用しない
異常な音、煙、臭いやコードなどの発熱、損傷があったら、すぐにコンセントから抜き、お買い上げの販売店が当社のサービスセンターに修理を依頼してください。
- コードは伸ばして使用する
釘などでの固定や、束ねたままでの使用はしない
過熱による火災やけがの原因になります。
- コンセントや本体にプラグを差し込む時は根元まで確実に差し込む
過熱による火災やけがの原因になります。
- コードを引っ張らず、プラグを持ってまっすぐ抜き差しする
断線、故障の原因になります。
- コードの上に物を置いたり、敷物や家具などの下に隠れたりしない
断線、故障の原因になります。
- 分解や改造はしない
感電、故障や火災の原因になります。
- 強い衝撃を与えない
感電、故障や火災の原因になります。
- 濡れた手で触れない
感電やけがの原因になります。
- 布などでおおわない
過熱による火災やけがの原因になります。
- プラグにたまったほこりなどは乾いた布で定期的に拭き取る
過熱による火災やけがの原因になります。
- ベンジン、シンナー、接点復活保護液などは使用しない
変形、故障の原因になります。

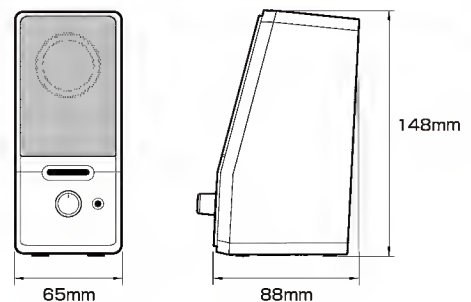
△ 注意

- 長時間使用しない時は、コンセントから抜く
省エネルギーにご配慮ください。
- 足に引っかかりやすい場所にコードを引き回さない
故障や事故の原因になります。
- 通電中のACアダプターに長時間触れない
低温やけどの原因になることがあります。

使用上の注意

- φ3.5mmステレオミニジャックのヘッドホン端子以外と接続する場合は、適切な変換アダプターをお買い求めください。
- ケーブルの抜き差しは、本製品の電源を切ってから行なってください。
- 磁気の影響を受けやすい物(ブラウン管テレビ、磁気カード、時計など)を近づけないでください。
- ラジオを接続しないでください。ラジオの音声にノイズが入ることがあります。
- 電子機器類の近くで本製品や電子機器にノイズが入ることがあります。

外形寸法図



2

故障かな？と思ったら

Q. 電源が入らない。	A. ACアダプターは接続してありますか？コンセントから外れていませんか？ →「接続のしかた」を参照してください。
Q. 音が出ない。	A1. 入力コードが接続機器から外れていませんか？→確実に接続してください。 →「接続のしかた」を参照してください。 A2. 左右接続コードが右スピーカーから外れていませんか？→左右接続コードを接続してください。 →「接続のしかた」を参照してください。 A3. 接続した機器は再生していますか？→接続機器を再生してください。 →「接続のしかた」を参照してください。 A4. 接続した機器の音量を最小にしていますか？→接続機器の音量を調整してください。 →「接続のしかた」を参照してください。
Q. ノイズが出る。	A. 各ケーブルは確実に機器に接続されていますか？→接続を確認してください。 →「接続のしかた」を参照してください。
Q. 音が歪む。	A. 入力信号が大きすぎませんか？→接続機器のボリュームを下げて音量を調整してください。 →「接続のしかた」を参照してください。
Q. 音が小さい。	A. 入力信号が小さすぎませんか？→接続機器と本製品のボリュームを上げて音量を調整してください。 →「接続のしかた」を参照してください。

テクニカルデータ

- 型式 : アンプ内蔵スピーカーシステム
- スピーカーユニット : φ40mmフルレンジ
- 入力インピーダンス : 10kΩ
- 実効最大出力 : 4W+4W
- 電源 : DC12V
- 外形寸法 : H148×W65×D88mm (突起部除く)
- 質量 : 左スピーカー約240g(≠AMP内蔵)
右スピーカー約290g(AMP内蔵)
- 付属品 : ACアダプター(AD-S1210JK)

- 入力コード長 : 0.8m
- 入力端子 : φ3.5mmステレオミニプラグ
- 左右接続コード長 : 1.0m (改良などのため予告なく変更することがあります。)

アフターサービスについて

本製品をご家庭用として、取扱説明書や焼酎・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。
お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

お問い合わせ先(電話受付/平日9:00~17:30)

商品のお問い合わせや故障・修理のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口及びホームページの「サポート」までお願いします。
●相談窓口(お問い合わせ) ☎ 0120-773-417
(携帯電話・PHSなどのご利用は ☎ 03-6746-0211)
FAX : 042-739-9120 Eメール : support@audio-technica.co.jp
●サービスセンター(故障・修理) ☎ 0120-887-416
(携帯電話・PHSなどのご利用は ☎ 03-6746-0212)
FAX : 042-739-9120 Eメール : servicecenter@audio-technica.co.jp

株式会社オーディオテクニカ

〒194-8666 東京都町田市成瀬2206
http://www.audio-technica.co.jp

192401280

4